

令和4年(2022年)度 年間授業計画(シラバス)									
学年	1	学科	情報ビジネス科	単位	2	教科	商業	科目	プログラミング
学習教材	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書「最新プログラミング」実教出版 ・「学習と検定 全商情報処理検定テキストプログラミング部門2級」実教出版 								
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 コンピュータを使ったデータ処理の仕組みについて理解させる 2 プログラミングに関する知識と技術を習得させる 3 体験的学習を通して創造力や論理的な思考力を育成する 4 ビジネスの諸活動において、情報を合理的に処理しコンピュータを効果的に活用する能力と態度を育む 								
単元と学習内容									
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○第1章コンピュータとプログラミング (1) ビジネスと情報処理システム ○第2章プログラミング基礎 (3) アルゴリズムの表現技法 ○第5章ハードウェア・ソフトウェア (1) ハードウェア (2) ソフトウェア 			<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動と情報処理システムの関わりについて関心を持ち、データ処理の仕組みや役割の重要性を理解する。 ・見やすく分かりやすいプログラムを作成する意義を理解し、各種の応用的なプログラミング技法を身につける。 ・コンピュータの利用にあたって必要な、ハードウェアとソフトウェアに関する知識を身につける。 					
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○第5章ハードウェア・ソフトウェア (1) ハードウェア (2) ソフトウェア ○第2章プログラミング基礎 (1) プログラミングの手順 (2) データの入出力と演算 (4) 条件判定と繰り返し処理 			<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの利用にあたって必要な、ハードウェアとソフトウェアに関する知識を身につける。 ・プログラムの基礎的・基本的な技法を身につけるとともに、ビジネスの諸活動におけるプログラミングの意義について理解する。 ・プログラミングに必要なハードウェアの操作技術を身につけさせる。 ・様々な条件により判定を行い、処理を選択するための技法を身につける。 ・一定回数処理を繰り返すための技法及び条件に応じて処理を繰り返すための技法を身につける。 					
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○第4章活用 (1) ユーザインタフェース (2) 文字や画像などの処理 			<ul style="list-style-type: none"> ・GUIについて、実習を行いながらその特徴を理解する。 ・実習を行いながらその特徴を理解する。 					
評 価									
評価の観点		到達度目標〔「B」(おおむね満足できる)の規準〕				評価のフィードバック			
						1期末	2期末	学年末	
①	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを使った情報処理の仕組みとプログラミングに関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付け、ビジネスの諸活動に関する情報を合理的に処理することができる。 				○	○	○	
②	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動によって生じた情報を的確に把握し、プログラミングに関する基礎的・基本的な知識と技術を活用して、効率的なプログラムを作成するために、様々な角度から考察することができる。 				○	○	○	
③	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを使った情報処理の仕組みとプログラミングについて関心を持ち、ビジネスの諸活動によって生じた情報を合理的に処理しコンピュータを効果的に活用する学習に自分からすすんで取り組むことができる。 				○	○	○	
評 価 方 法	②			②			③		
	<ul style="list-style-type: none"> ㊦定期テスト ㊧確認テスト ㊨副教材の課題 			<ul style="list-style-type: none"> ㊦定期テスト ㊧副教材の課題 ㊨グループワーク等 			<ul style="list-style-type: none"> ㊦定期テスト ㊧課題提出状況 ㊨グループワーク等 		